ぽしぇっと Pochette

久留米・鳥栖広域エリア生活情報紙

毎週金曜日発行
朝刊と一緒にお届けします

ぽしぇっと編集部 〒830－0021 久留米市篠山町12－3 西日本新聞久留米総局内 ☎0942(33)5717 FAX 0942(33)5718

運勢 26日～6月1日

1月生まれ 再会した友人とビジネスチャンスが生まれそう。
2月生まれ ヒステリックになると周りも自分も傷つける。
3月生まれ 直感で行動すると多くの人が味方になる予感。
4月生まれ 気のおけない仲間と未来や夢について語ると吉。
5月生まれ 車や不動産投資など高額の買い物にツキあり。
6月生まれ グループで動こう。適材適所に人を配置して。
7月生まれ 単純明快に考えよう。深く悩むのは時間の無駄。
8月生まれ 判断を素早く。迷ったら深入りしないこと。
9月生まれ 肝心な場面でミスしがち。視点を変えてみよう。
10月生まれ 飛躍するためにも今は自分を抑えるとき。
11月生まれ 中途半端な関係に結論を出すと運気上昇の兆し。
12月生まれ 周囲が騒がしくなっても、堅実な道を選ぼう。

数多く写し得意な構図で

カメラマン 松尾勝彦さんアドバイス **美しい写真の撮り方**

赤ちゃん誕生や子どもの記念写真、夏休みの家族の触れ合いなど大切なシーンを写真に残しませんか。美しい写真を撮るポイントをカメラマンの松尾勝彦さん(=右=)=うきは市吉井町=にアドバイスしてもらいました。併せてスクラップブッキングの方法も紹介します。全米で大流行し日本でも人気の「スクラップブッキング」は写真をレイアウトしたオリジナルアルバムで、思い出づくりに一役買っています。

子どもの笑顔逃さずに

わが家の名カメラマンはお父さんやお母さん。少しもじっとしていない三歳以下の幼児や複数の子どもが被写体なら、ママがカメラマンならパパはあやす係という具合に夫婦協力して気長に構えましょう。イライラは禁物です。

一発でいい写真を撮ろうとせず、数多く撮ってみてください。その中から自分が得意な角度やアングルを見つけるのも上達のコツです。

いろんな写真を見てイメージを膨らませ、失敗したら行きつけのカメラ店や専門家のアドバイスを受けて技術アップを心掛けましょう。

子どものほおや目尻の筋肉の動きでシャッターを切る

遊具など用意しいい表情を狙う

【シャッターチャンス】子どもは時間とタイミングが勝負。笑ったと思ってからでは手遅れで、「もう少しで笑うかな」と思うぐらいでシャッターを押すとちょうどいいタイミングになります。ほおの筋肉や目尻の筋肉の動きで笑顔を察知できるようになったらしめたもの。

名前を呼んでカメラを構えると、子どもは意識して表情が硬くなります。興味を持つおもちゃや遊具を用意して一緒に遊びながらチャンスを待ちます。音が出るタンバリンなどは効果があります。ただし、早くからおもちゃを与えたり、何度も名前を呼んだりしていると子どもは飽きてしまうことがあります。「私は後ろにおもちゃを隠してシャッターを切る瞬間に見せたり、遊びに集中しているときに突然呼んだりしていい表情を狙っています」

ファインダーの四隅をしっかり見て撮りたいものを画面に取り入れたら、一瞬のシャッターチャンスを逃さないでください。

オート機能使い静止したものを

【デジカメの長所・短所】デジカメが主流になり、機能がどんどん進化しています。初心者はオート機能を利用して順光（対象の正面から照らす光）で、できるだけ静止したものを撮ることをお勧めします。カメラの機能や性格を知っていろんなモードを使って練習してください。

デジカメは撮影した後の確認ができるので便利。不要な分は消去できるので経済的です。

データをカメラに入れっぱなしにせず、小まめにパソコンにコピーするか、カメラ店でコピーまたはプリントアウトして保存しましょう。

構図をイメージ主役にヒントを

【アングルとバランス】カメラ目線をいつもより、しゃがんだローアングルや高い位置のハイアングルに変えてみます。一歩出たり下がったりして距離を変えることでも異なる風景が生まれます。

写真は立体感が出る三角形の構図がいいといわれています。バランスよく撮るにはまず背景を決め、どこに人物を並べるか構図をイメージしてください。イメージせずに撮影すると無難な普通の写真になりやすいので注意。

「子どもは何をしていても表情豊かなフォトジェニック。正面ばかりでなく、時には後ろ姿=写真=も絵になりますよ」

主役をぼかして撮るイメージ写真もありますが、ピントは主役に合わせるのが基本です。

デジカメの選び方=画素数は六百万から八百万あれば理想的。電池が長持ちするカメラを選びます。

シャッターはファインダーで=モニターを見てシャッターを切ると、タイミングが少し遅れがちに。ファインダーをのぞき肉眼でシャッターを切ったほうがチャンスは逃しにくくなります。

三脚を利用=時間をかけてシャッターチャンスを待っていると手が疲れます。おもちゃなども持てないので、両手が自由になる三脚は絶対お勧めです。

ストロボ=暗いときだけでなく、逆光で人物の顔が暗くなるときもストロボを使います。

三二知識

作り手の個性が出る（写真の松尾提供）

個性あふれるマイアルバムを

スクラップブッキング

スクラップブッキングは米国で約二十年前に紹介されて以来、人気のホビー。数年前から日本でも静かなブームです。誰でも気軽に作れるので、チャレンジを。

【作るポイント】アルバムや台紙に漫然と写真を並べるだけでなく、文字を書き込んだり、カタログ、ステッカー、しおり、ボタン、ビーズ、スタンプ、押し花などと一緒にアイデアを盛り込んでレイアウトします。写真の形も自由自在で製作者のセンスが光るオリジナルアルバムは芸術的ともいえます。

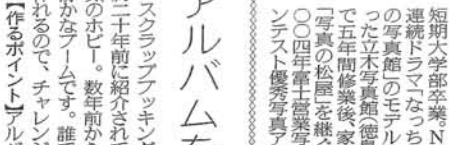
【道具】最低限必要な道具ははさみ、アシッドフリー（非酸性）の接着剤（のり、両面テープなど）とアルバムまたは台紙。

カタログ、しおり…アイデア盛り込んで

【長期保存】写真が劣化するのは高温や湿気、太陽光線、酸などが原因。アルバムに張っても何年かたつと変色してしまうことがあります。

スクラップブッキングは写真に直接触れる材料は必ずアシッドフリーのものを使います。ほかにリグニンフリー（日光で変色するリグリン成分を除去）、PVCフリー（塩化水素酸を発するビニールを含まない）などの材料を使い、化学的な劣化を防いで長期保存させます。

スクラップブッキングの材料を売る専門店や文房具店、指導する教室が増え、専門雑誌やインターネットでも作り方を紹介しています。


プロフィル まつお・かつひこ。東京工芸大学短期大学部卒業。NHK連続ドラマ「なっちゃん」の写真館（のモデルとなった立木写真館=徳島市=）で五年間修業後、家業の「写真の松屋」を継ぐ。二〇〇四年第十回営業写真コンテスト優秀写真アルバム賞受賞。地元小学校写真クラブの指導も行う。

〈メモ〉▼二〇〇三年から行っている「天使のあしあと写真展」が七月二十九日（土）－八月六日（日）にジャスコ甘木店（朝倉市）で。八月にうきは市でも開催予定。▼赤ちゃん撮影の写真教室が第三木曜の午後一時から同三時まで同店で開かれる。参加料五百円。問い合わせは写真の松屋、☎0943（75）3577。